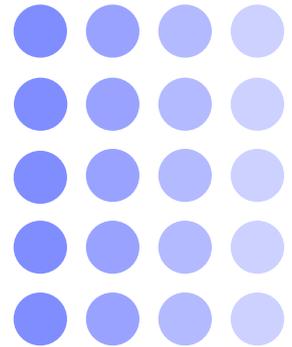


証拠開示手続きの効率を高め、コストを削減する方法を探します。

主要な利害関係者への聞き取り、ワークフローや文書のレビューを通じて、貴社の証拠開示プログラムを詳細に評価します。

- 能力評価を通じて、既存の証拠開示テクノロジーへの投資を最適化
- コスト、専門知識、有効性に基づくリソース配分の調整



Epiqリーガルソリューションが選ばれる理由

法務とコンプライアンスに特化したパートナーによるソリューションの良さを体験して下さい。

人、プロセス、テクノロジー、データを組み合わせたAI対応ソリューションで意思決定をサポートします。

<p>ディスカバリー・センサー・オブ・エクセレンスの開発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リソースの適切なタスクへの割り当て ・ワークフローの最適化 ・リスクとギャップの特定 ・既存のテクノロジーと人的資源の活用 ・防御力の向上 	<p>社内外のパートナーとの関係改善</p> <ul style="list-style-type: none"> ・法務 ・IT ・情報管理 ・記録管理 ・リーガルホールド ・社外弁護士 ・サービスプロバイダー 	<p>証拠開示に影響を与えるすべてのプロセスを含む</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リーガルホールド ・保存 ・データ処理 ・ホスティング ・文書レビュー ・プロダクション ・eビリング ・記録管理
--	--	--

短・中・長期の提案

エグゼクティブサマリーとSWOT分析

固定料金
エンゲージメント

4~6週間で提案をまとめます

証拠開示費用全体を最大30%削減



第1段階

初期計画と事実調査

活動：キックオフコール、主要利害関係者との個別面談、文書レビュー。

アウトプット：クライアントのニーズと目標に基づく主要目標

第2段階

分析とインサイト開発

活動：情報分析、調査結果報告書の作成、プレゼンテーション

アウトプット：プログラムオーナーのための最初のハイレベルな調査報告。

第3段階

調査結果とロードマップ

活動：主要利害関係者への最終プレゼンテーション

アウトプット：予想されるスケジュールと複雑さを含む、所見と提言を含む包括的な報告書。

Epiqの差別化要因

- フォーチュン100企業の社内勤務、Am Law 100企業の訴訟サポート、その他のeディスカバリー・サービス・プロバイダーでの勤務経験を持つ専門家との提携。
- テクノロジーや法律事務所にとられないチームから提案を受ける。

証拠開示チェックで発見された課題5選

[ケーススタディを読む](#)

Microsoft
コンプライアンス
パートナー オブサイヤー

2022年ファイナリスト

2023年優勝

2024年ファイナリスト

2025年ファイナリスト

